



神戸学園都市 ワイズメンズクラブ



THE Y'S MENS CLUB OF KOBE UENTOSHI
THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

< 主 題 >

2019年3月(通巻297号)

- ・神戸学園都市クラブ会長:田辺征一;地域との触れ合いを通してクラブの成長と発展を!
- ・国際会長: Moon Sang-Bong(韓国); 私たちは変えられる。
- ・アジア太平洋地域会長: 田中博之(日本); アクション!
- ・西日本区理事: 遠藤通寛(大阪泉北); 未来に残すべきものを守り育てる。
- ・六甲部長: 大田厚三郎(神戸西); 六甲部は一つの体。共に助け合い、部全体の発展向上をはかろう。

2019年3月 :JWF; JWFは皆様の厚意によって支えられています。個人やクラブの記念に合わせ
て献金をお願いします。 西野陽一 JWF管理委員長(大阪高槻)

3月第1例会
25周年記念例会

- ・日時:2019年3月16(土)13:30~16:30
- ・場所:神戸西神オリエンタルホテル
- ・内容:(1部)開会点鐘、ワイズソング斉唱、会長挨拶、祝辞、チャーターメンバー表彰、入会式
フルーツ演奏
(2部)食前感謝、乾杯、会食、
ザ・ザビエルズ(アカペラ)、実行委員長挨拶

< 今月の詩 >

「十字架上のキリストへの祈り」
主よ 私があなたを愛するのは
あなたが天国を約束されたからでは
ありません
あなたにそむかないのは
地獄が恐ろしいからではありません

(4頁に続く)

3月誕生日おめでとう

- ・宗利 潔メン(3/3)
- ・藤井久子メン(3/4)
- ・中村晶子メネ(3/5)
- ・野呂 隆メン(3/10)
- ・田辺千世メネ(3/24)

2月の出席状況

- ・在籍者 13名
- ・出席者 11名
- ・出席率 84.6%
- ・メネ/コメ 2名
- ・ゲスト/ビジタ 13名
- ・出席者合計 26名

2月累計ファンド成績

・ニコニコ	0円
・CS(年賀切手)	0円
・TOF(断食)	0円
・FF(家庭の断食)	0円
・BF(古切手)	0円
・東日本募金	0円
・Yサ・ASF	0円

[役員] 会長:田辺征一、直前会長:田辺征一、書記:杉本隆人、会計:佐伯一丸、連絡主事:達直樹

[委員] 地域奉仕・環境:館忠之、丹家元陽、Yサ・ユース:藤井信人、交流:野呂隆、阿部信太郎、

ファンド:中村剛、合田純二、杉本隆人、野呂隆、佐伯一丸、メネット:藤井久子、杉本裕子、EMC:杉本隆人 広報・プリンテ
佐伯一丸、藤井久子、メール委員:田辺征一、

[六甲部役員] 地域奉仕・環境事業主査:藤井久子

[IBC]台湾高雄ポートクラブ(2004年1月締結)

[DBC]東京武蔵野多摩クラブ(2011年5月締結)

[DBC]岡山クラブ(2018年6月)

〒651-2102 神戸市西区学園東町2-1-3

TEL078-793-7402

FAX 078-793-7470

事務例会・第1木曜日、第1例会・第3木曜日 Home Page <http://www.kobeymca.org/ys/gakuen/bulletin.html>

西日本区ホームページ <http://www.ys-west.or.jp/rd.php>

25周年記念例会ご出席のお礼

会長 田辺 征一



3月16日の神戸学園都市クラブ設立25周年記念例会には台湾・高尾ポートクラブ(IBC)、東京武蔵野多摩クラブ(DBC)、岡山クラブ(DBC)の皆様他、京阪神はもとより、北海道、名古屋などの遠路駆から駆けつけていただいた皆様をお迎えして、楽しく和気あいあいの内に行うことが出来ました。皆様、本当にありがとうございました。

当初、「少数高齢化のクラブでの記念例会開催は大変」と大勢は開催に消極的でした。ペダルをこがない自転車は倒れ、時にはバンクも超えないといけない。今がその時と思い、開催に踏み切りました。

当クラブの目玉である「公開例会」を通してワイズに関心を寄せていただく方が増え、それがEMCにつながることを期待していますが、事はそう簡単にはいきません。地道で小さな活動ですが、西神戸YMCAと地域に仕えるクラブであり続けたいと思っています。

少数高齢化が進むクラブですが、メンバーの若返りをはかり次の30周年を目指したいと思います。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

<2月第1例会報告>

アンガーマネージメントって！

書記 杉本 隆人



2月例会は講師に追原三重氏(アンガーマネージメント・コンサルタント)をお迎えして2月21日に公開例会として開催しました。一般ゲスト、YMCA職員、保育園の保母士さん、フェイスブックを見て参加くださったご夫婦、追原さんの知人、ビジターの神戸西の大田部長と加茂会計も参加して下さり、賑やかな例会となりました。

アンガーマネージメントって、最初は、怒らないようにすることだと思ひ込み、僕には無理なことだと、

学ぶ前にギブアップしていましたが、追原さんに薦められて例会前に入門講座を受けてみました。その結果、怒らないことではなく、どのように怒れば自分の気持ちが相手に理解されるのかということで、いかに生き易くなるための心の持ち方だと理解しました。怒りをコントロールすることで人生を豊かなものにし、相互理解を深めることなんやと感じました。でも、でも理屈は理解できても、実践には多くのハードルがあることも自覚しました。(笑)

今回の例会では、色んな立場や、年齢層もまちまちであったことが相乗効果を生んだワークショップでした。限られた時間の中、いくつかの事例から4~5名のグループに分かれて活発な意見交換しつつ、怒りのシステム、構造について分かりやすく説明していただきました。正直なところ、もっと時間が欲しかったですね。参加してくれた人たちがみんな笑いながら学ぶことができたようで、素晴らしい例会となりましたことに感謝です。





<3月事務例会報告>

書記 杉本隆人

- ・日時：2019年3月7日（木）19:00～20:40
- ・場所：西神戸YMCA
- ・出席者：佐伯、杉本、舘、達、田辺、丹家、中村野呂、藤井（久）

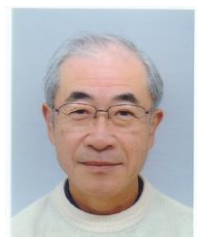
1. リーダー報告会（ワンキャンプ）
2. 報告事項
 - (1) 内田、森本の入会 3/16
ロースター、ワイズ読本、バッジ、名札、入会金、大会負担金
 - (2) 神戸ポートクラブからお祝い金3万円
 - (3) 神戸西クラブ例会 2/19 「神戸市認知症条例について」、出席者：杉本、田辺、野呂
 - (4) ピンクシャツデー 3/2 神戸YMCA
参加者：杉本、田辺、野呂
 - (5) 会長・総主事懇談会 3/6 神戸YMCA
参加者：杉本、田辺
 - (6) 高尾ポート新年カード
 - (7) 西日本区後期分会費
 - (8) 配布：西日本区報2号、DBCブリテン12, 1, 2月号
3. 協議事項
 - (1) 25周年記念例会 3/16（土）13:30 西神オリエンタルH ¥8,000
プログラム及びタイムテーブルを参考に最終確認を行った。
役割担当：総括（田辺）、実行委員長（杉本）、会計（佐伯）、司会（中村）、記念誌（佐伯）、名簿・名札（田辺）、受付（舘、佐伯、野呂、藤井、阿部）

- (2) メネット会への献金
- (3) チラシ類製作費用の概算及び確認
- (4) 今後の例会予定：（年間計画表参照）
 - ・3月14, 15日 記念例会準備打合せ会
 - ・3月16日（土）学園都市クラブ25周年記念例会
 - ・4月4日（木）19:00～ 事務例会
 - ・4月18日（木）19:00～ 手作り楽器漫談 マイストロ足立（公開例会）
 - ・5月9日（木）19:00～ 事務例会
 - ・5月16日（木）19:00～ フルートアンダンテ（公開例会）
 - ・6月6日（木）19:00～ 事務例会
 - ・6月20日（木）19:00～ 引継ぎ式

4. その他報告事項 ホームページ更新
5. 今後の西日本区・六甲部関係行事予定（年間計画表参照）
 - ◎ ピンクシャツデー 3/2（土）14:00～17:00 三宮YMCAチャペル
 - ◎ 会長・総主事懇談会 3/6（水）19:00～三宮YMCA
 - ◎ 次期会長主査研修会 3/9・10（土・日）大阪コロナH
 - ◎ 神戸学園都市クラブ25周年 3/16（土）西神オリエンタルH
 - ◎ 六甲部評議会 3/23（土）13:30～18:00 三宮Yチャペル M:¥3000, F:2500 3/8メ切
 - ◎ 被災地復興支援チャリティーコンサート（神戸ポートクラブ主催）4月27日（土）14:00～¥1,000
 - ◎ 第22回西日本区大会 6/22・23（土・日）、京都

「フランス・ルルドからピレネー山脈を越えて
サンチャゴ・デ・コンポステーラへ
2大聖地を訪ねて10日間」(最終回)

丹家元陽 ワイズ



7月23日(日)

15℃。いよいよ帰国の朝。いつもの朝シャン後、バスで15分。
サンチャゴ・デ・コンポステーラ空

港は街から近い。12℃で寒い。1日に10便程しかない。ここでガルシア地方の白ワイン5本、CAVA1本を仕入れAM11:45離陸。13:45シャルル・ド・ゴール空港着。

成田行きのJAL416便の出発は21:55、あまりにも時間があるので空港近くの巨大なショッピングセンターへ。昼食にイタリア料理店でツナピッツァとマルガリータパスタをビールで。メンバーの中には数人でタクシーを貸し切り、駆け足のパリ観光に行かれた方も。

EU出国手続き後、ブルゴーニュワイン5本と患者さんのお土産にスイスチョコレートを購入し、機上へ。

ウェルカムシャンパンの後にスペイン産オリーブとマイルドニンニク、パドロン・ペッパーにグリエしたイカとカリフラワーのピュレのアミューズ。オードブルはトマトと桃のストラッチャテラ、ヨーグルトケーキのような型でさっぱりと美味。メインはカニのラヴィオリとレモンタイムの香りのト

マトコンソメ。デザートにはマダガスカル産カカオのショコラムース、アールグレイのムース。シャルドネの白ワインが進む。

7月24日(月)

16:26成田着。32℃曇り。湿度76%。

ウワーッ暑い！伊丹着19:50。

今回も美食と美酒の旅を楽しみました。

いい旅をセットしてくれた家内に感謝。

よし、明日からは仕事だ！

< 今月の詩 >

主よ 私を引きつけるのは
あなたご自身です
私の心を揺り動かすのは
十字架につけられ
侮辱をお受けになったあなたのお姿です
あなたの傷ついたお体です
そうです 主よ あなたの愛が私を揺り動かすのです
ですから たとえ天国がなくても
主よ 私はあなたを愛します
たとえ地獄がなくても
私はあなたを畏れます
あなたが何もくださらなくても
私はあなたを愛します
望みが何もかなわなくても
私の愛は変わることはありません

フランシスコ・ザビエル (1506-52)

ナバラ王国生まれのカトリック司祭、宣教師、ロヨラと出会い27歳で回心、イエズス会の創立に加わる。1549年に日本に初めてキリスト教を伝える。2年3ヶ月という短い宣教期間に、ザビエルから洗礼を受けた日本人は約千人に上る。中国にて病死。「日本人より優れている人々は、異教徒の間では見つけられない」と書簡に記している。

～「ポケットのなかの祈り」いのちのことば社フォレストブックスより～